

平成22年度

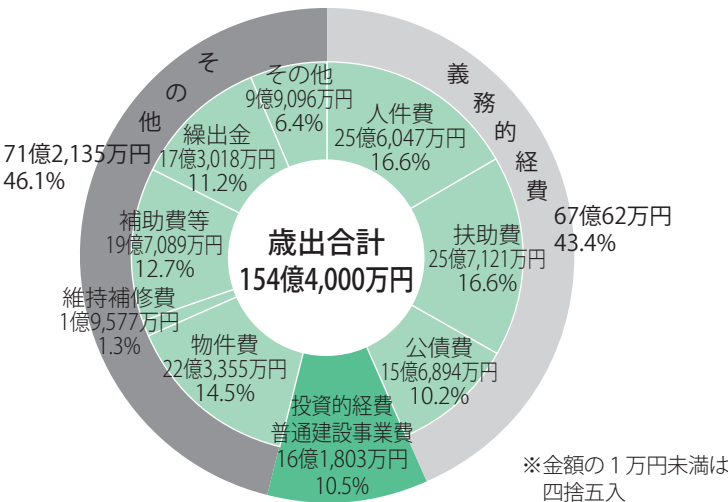
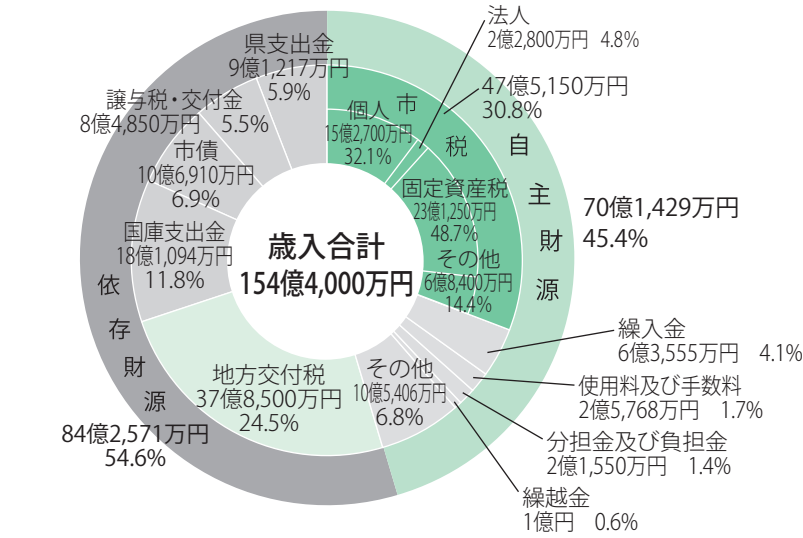
# 当初予算

一般会計 154億4千万円

▼問い合わせ先 財政課(内線263)  
 平成22年度の一般会計当初予算は、前年度比7、000万円、0.5パーセント減の予算編成となっています。

## 歳入

歳入総額に占める市税、使用料等の自主財源は、前年度比6.1パーセントの減、国・県支出金や地方交付税等の依存財源は、前年度比4.8パーセントの増となっています。



## 歳出

「子育て・教育」「環境」「健康・福祉」「危機管理・生活基盤整備」「産業・交流」「協働」の6つの柱を中心に、各部・課・係ごとに事業内容を精査し、限られた財源を効率的に活用する予算編成としました。前年度との比較では、民生費15.4パーセントの増、労働費30.8パーセントの増、教育費28.7パーセントの減などとなっています。



### 用語解説

【歳入】	【歳出】
・地方交付税	・扶助費
地方公共団体が等しく行政サービスを提供することができるよう、一定の基準で国が交付するもの	高齢者、児童、生活困窮者等への支援に要する経費
・市債	・公債費
資金調達のための借入金	市が借り入れた借金(市債)の元金、利子の償還金
・繰入金	・普通建設事業費
基金などから一般会計に繰り入れるもの	道路や橋など、公共施設の建設に要する経費
	・繰出金
	一般会計から特別会計への繰出金

### 主な特別会計・企業会計

主な特別会計	平成22年度当初予算
国民健康保険事業	41億8,501万円
後期高齢者医療	3億5,250万円
介護保険事業	32億9,503万円
奨学資金	293万円
住宅新築資金等貸付事業	5,400万円
公共下水道事業	17億6,000万円
農業集落排水事業	2億7,000万円
小諸公園事業	1億4,631万円

企業会計	平成22年度当初予算	
水道事業会計	収入	8億6,455万円
	支出	8億3,896万円
資本	収入	1億4,473万円
	支出	5億3,299万円

特別会計は、市が特定の事業を行うために、一般会計とは別に設けられた会計で、主として保険料や使用料などの収入で賄われています。また、企業会計は、その事業で得る収入で支出を賄う独立採算型の会計です。